

任期制自衛官の声

Tsutsui Kiho
筒井 紀帆 様

Shift Assistant

勤務地：名古屋中川DS

陸上自衛隊にて任期満了退職



Q 自衛隊の経験が生かされていることは何でしょうか？

私はシフトアシスタントとして、配送拠点で現場オペレーションの管理をしています。自衛隊での経験では**的確な判断力、責任感**が身につきました。また、自衛隊では様々な年齢の方と関わることが多く、多様な価値観や考え方に触れることができました。現在勤務するAmazonの配送拠点では、年齢や国籍を問わず、多様なバックグラウンドを持つ従業員が共に働いています。そのため、**誰とでもオープンにコミュニケーションを取れる能力**が必要です。文化や言語の違いを理解し、互いを尊重しながら、チーム全体の目標達成に向けて協力することが求められます。正直、仕事は大変ですが、自分が挑戦したことがうまくいった時に、周りの人から感謝されるこの環境は、本当にやりがいがあります。

Q 今後退職を迎える現役自衛官へ何かアドバイスはありますか？

『せっかくやるなら全力で』やりましょう！これまで就職援護制度を活用された方、活用されなかった方、一度は民間企業に転職したものの自衛隊に戻られた方など、様々な選択をした知人がいます。どのような道を選んでも、自分が信じた選択であれば、それは正しい判断だと考えています。しかし、**就職援護制度の活用**に関しては、『**使わないのはもったいない**』というのが私の率直な意見です。制度の利用を躊躇される方もいらっしゃるかもしれませんが、活用できる制度は積極的に利用すべきだと考えています。私自身、この就職援護制度との縁があったからこそ、現在Amazonで働くという選択肢に巡り会えました。ですから、就職援護制度を選択肢から除外するのではなく、『**使えるものは使い倒す**』くらいの積極的な姿勢で、キャリア選択の重要な選択肢の一つとして検討していただきたいと思います。

